

中国における現地情報

2022 年 7 月 12 日

株式会社フェアコンサルティング

上原 行雲

増値税期末留保税額還付政策の更なる業種範囲拡大について

(※増値税…日本の消費税に相当する税金)

市場経済を活性化するための更なる景気対策として、小型企業と製造業などの業種の発展を支援するため、財政部及び国家税務総局より 2022 年 3 月 21 日付で「増値税期末留保税額還付政策の更なる実施強化に関する公告」(財政部 税務総局公告 2022 年第 14 号、以下、2022 年第 14 号公告と略称) が公布されました。その後、関連する補足の規定として、2022 年 6 月 7 日付で「増値税留保税額全額還付政策の業種の範囲拡大に関する公告」(財政部 税務総局公告 2022 年第 21 号、以下、2022 年第 21 号公告と略称) が公布されました。2022 年第 21 号公告の主な内容は以下のとおりです。

1. 増値税留保税額全額還付政策の業種の範囲を拡大し、2022 年第 14 号公告の第 2 条に規定する製造業などの業種の月ごとの増値税増量留保税額の全額還付及び増値税留保税額残存分の一括還付の政策の範囲は、「卸売と小売業」、「農、林、牧、漁業」、「宿泊と飲食業」、「住民サービス、修理とその他のサービス業」、「教育」、「衛生とソーシャルワーク」と「文化、スポーツと娯楽業」(以下、卸売小売業などの業種) の企業(個人事業主を含む、以下同じ) にまで拡大する。
 - (1) 条件に合致する卸売小売業などの業種の企業は、2022 年 7 月の納税申告期から主管税務機関に増量留保税額の還付を申請することができる。
 - (2) 条件に合致する卸売小売業などの業種の企業は、2022 年 7 月の納税申告期から主管税務機関に留保税額残存分の一括還付を申請することができる。
2. 2022 年第 14 号公告と 2022 年第 21 号公告で言う製造業、卸売小売業などの業種の企業とは、「国民経済業種分類」における「卸売と小売業」、「農、林、牧、漁業」、「宿泊と飲食業」、「住民サービス、修理とその他のサービス業」、「教育」、「衛生とソーシャルワーク」、「文化、スポーツと娯楽業」、「製造業」、「科学研究と技術サービス業」、「電力、熱、ガスと水の生産と供給業」、「ソフトウェアと情報技術サービス業」、「生態保護と環境管理業」と「交通運輸、倉庫と郵便業」の業務に応じて発生した増値税上の販売額の割合が、全ての増値税上の販売額の 50%を超える納税者である。

3. 2022 年第 14 号公告の第 6 条の規定に従って「中小企業分類基準規定」（工信部聯企業〔2011〕300 号）及び「金融業の企業分類基準規定」（銀発〔2015〕309 号）を適用する場合、納税者の業種の帰属は、「国民経済業種分類」に基づき、主要な経済活動で業種の帰属を確定することを原則とし、前 1 会計年度に「国民経済業種分類」の対応業務に従事した増値税上の販売額の割合が、全ての増値税上の販売額の中で最も高い業種で確定する。
4. 2022 年第 21 号公告の第 1 条と第 2 条は 2022 年 7 月 1 日から施行され、第 3 条は公告の公布日から施行される。

今回の増値税留保税額の還付政策は、強制ではなく、納税者の自発的な申請となりますので、適時適切な対応をお願いします。

＜連載コラム＞

中国なんくるないさ～通信 No. 14

最近、円相場が約 20 数年ぶりに円安水準になったというニュースをよく目にするようになりました。世界的な原油や穀物などの原材料価格も上昇するなか、円安に伴って、菓子や食肉等の食料品の値上がり、また Apple 製品が最大 25%値上げするなど、多くの生活用品を輸入品に頼っている日本において、一般消費者の生活費を圧迫する状況になっています。

ここで、各国の経済力を身近な商品で測るために使われることのある、ビッグマック指数を基に、日本と中国、その他身近な国を比較してみました。

国名	各国通貨	ビッグマック価格 (日本円)	為替レート (2022/7/11 時点)
アメリカ	5.81USD	790.58 円	1USD=136.073JPY
中国	24.40RMB	495.83 円	1RMB=20.321
タイ	128.00THB	483.59 円	1THB=3.77805 JPY
韓国	4,600.00KRW	483.09 円	1KRW=0.10502
ベトナム	69,000.00VND	402.27 円	1VND=0.00583
日本	390JPY	390.00 円	—

(出典：The Economist-Big Mac index, OANDA Currency Converter)

ビッグマック指数は単なる指数に過ぎませんが、上記の表をみると日本円の評価が低いことがよく分かるかと思います。

物価上昇という話題では最近、中国で有名なお酒の一つである茅台酒のアイスクリー

ムが発売されました。中国伝統の蒸留酒である茅台酒は、中国に出張で来たことのある方は、一度は飲まれたことがあるかと思いますが、この茅台酒アイスクリームの価格が1カップ 39 元(上記為替レートで約 793 円)と高価格設定であることも話題になっています。



(出典：Chinanews.com、Taobao.com)

但し、この茅台酒アイスクリームは一部店舗でしか購入できないため、中国国内のネット通販淘宝（タオバオ）では、1 個約 100 元～130 元程度で取引されており、更にネットユーザーの話題となっています。

日本円給与の手取り保証で駐在員が派遣されている場合、円安の影響だけではなく、中国元ベースでの物価水準の上昇も相まって、非常に大きな経済的損失を負っている可能性がありますので、ご注意ください。

フェアコンサルティング中国

(正緯企業管理諮詢（上海）有限公司)

北京分公司 北京市朝陽区東三環北路甲 19 号楼 嘉盛 SOHO 10 層 A058 室 電話：+86-10-8524-0758 担当：栗村（AWAMURA）日本国公認会計士 hi.awamura@faircongrp.com	蘇州分公司 蘇州工業園區華池街 88 号 晉合広場 2 号 11 F 1176 室 電話：+86-512-8916-5176 担当：栗村（AWAMURA）日本国公認会計士 hi.awamura@faircongrp.com
上海総公司 上海市黄浦区茂名南路 58 号 花園飯店(上海) 601 室 電話：+86-21-6473-5450 担当：上原（UEHARA）日本国公認会計士 ik.uehara@faircongrp.com	成都分公司 四川省成都市成華区双慶路 10 号 華潤大厦 32 層 3201 室 電話：+86-28-6287-7518 担当：上原（UEHARA）日本国公認会計士 ik.uehara@faircongrp.com

広州分公司 広州市天河区珠江新城珠江東路 12 号 高德置地冬広場 H 座 1501 室 V80 電話：+86-20-3268-9966 担当：古矢（FURUYA）日本国公認会計士 yo.furuya@faircongrp.com	深セン分公司 深セン市福田区深南大道 4019 号 航天大厦 A 座 610 室 電話：+86-755-8252-8290 担当：古矢（FURUYA）日本国公認会計士 yo.furuya@faircongrp.com
---	--